

## 外部からの評価

### 「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初選定

ESG（環境・社会・ガバナンス）観点から評価が高い日本企業の株式で構成される株価指数「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定。また、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」においても、昨年から2年連続で選定されました。これらのインデックスは、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）のESG投資におけるパッシブ運用ベンチマークとして採用されています。



FTSE Blossom Japan Index



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

### 「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄に継続選定

株式会社JPX総研及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出を行う「JPX日経中小型株指数」において、2023年度（2023年8月31日～2024年8月29日）の構成銘柄として、2022年度に引き続き選定。JPX日経中小型株指数は、「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とする「JPX日経インデックス400」導入時のコンセプトを中小型株に適用、200銘柄が選定されています。



JPX-NIKKEI Mid Small  
2022 - 2023年度選定

サステナビリティや個人投資家様向けコンテンツなど  
公式ホームページで情報発信中！

SBテクノロジー IR情報 で検索



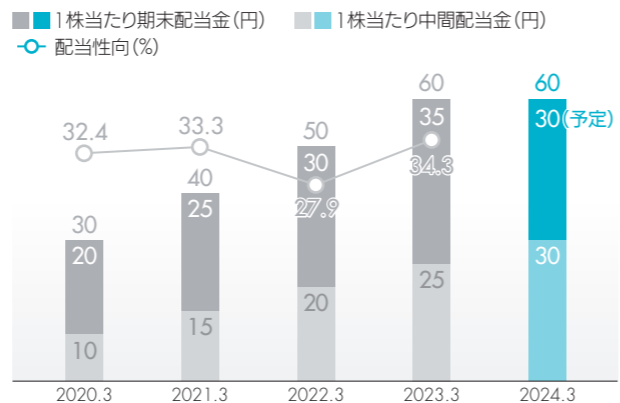
## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金基準日	期末 3月31日 中間 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL.0120-288-324（フリーダイヤル）
特別口座管理機関 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行 証券代行部 TEL.0120-232-711（フリーダイヤル）
上場取引所	東証プライム（コード番号 4726）
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による掲載ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 <a href="https://www.softbanktech.co.jp/">https://www.softbanktech.co.jp/</a>

## 株主還元策について

株主の皆様への利益の還元策としては、配当による成果の配分を基本に考え、毎期の連結業績、投資計画、手元資金の状況等を総合的に勘案しながら、安定的かつ継続的に配当を実施する方針です。

### 1株当たり配当金/配当性向



## SBテクノロジー株式会社

お問い合わせ先 経営企画本部 経営企画部  
MAIL sbtir@tech.softbank.co.jp  
住所 〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目27番30号  
新宿イーストサイドスクエア 17階



※記載されている会社名、ロゴ、製品名等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。  
Copyright © SB Technology Corp. All Rights Reserved.

# SBテクノロジー株式会社 BUSINESS REPORT

2023.04.01 - 2023.09.30

## 売上高・営業利益が過去最高を達成

## フォントワークス(株)の株式等の譲渡により 親会社株主に帰属する四半期純利益は大幅増益



代表取締役社長 CEO  
阿多 親市

## 株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに第36期（2024年3月期）第2四半期の概況についてご説明させていただきます。

### 経営環境

国内企業は事業変革に向けデジタル技術を用いたDX推進や事業強化、働き方の変化に伴うクラウドの利活用、それに伴うセキュリティ対策の拡充などIT投資の需要は増加基調です。また生成AIなどの最先端技術が注目を浴び、コスト削減や業務効率化、付加価値拡大などビジネスへの活用を目指した動きも活発化しています。

当社を含めたICT関連企業は、大きな社会変革を実現することが求められます。

公共：農林水産省向けの電子申請案件やデジタル地図案件、また自治体情報セキュリティクラウドといった各大型案件が運用フェーズに入り、売上の季節変動も少なくなったことから売上高が伸長し、また利益率も改善したことから増収増益となりました。

エンタープライズ：注力顧客グループへのクラウド開発や運用案件が堅調に推移しました。また、自社サービスのマネージドセキュリティサービスの売上高は前年同期比約1.5倍に伸長し、順調に成長を続けております。

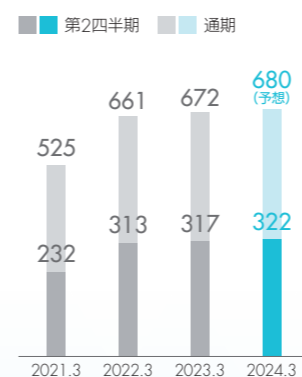
### 上期業績

このような経営環境の中、公共・エンタープライズのお客様を中心にビジネスは順調に進捗し、売上高・営業利益は第2四半期連結累計期間として過去最高を更新することができました。また子会社株式等譲渡により親会社に帰属する四半期純利益は大幅に増益しました。

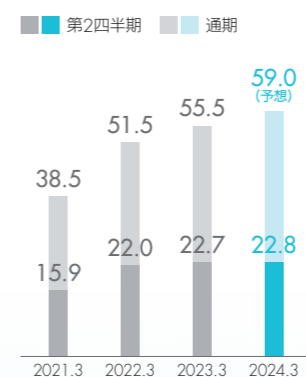
### 業績の見通し

子会社株式等譲渡の影響により2023年7月19日に通期連結業績予測を、売上高680億円（期初予測690億円）、営業利益59億円（期初予測64億円）、親会社株主に帰属する当期純利益82億円（期初予測39.5億円）に修正いたしました。下期も利益率の向上を図りながら、クラウドとセキュリティビジネスを推進し、当期業績予測の達成を目指してまいります。

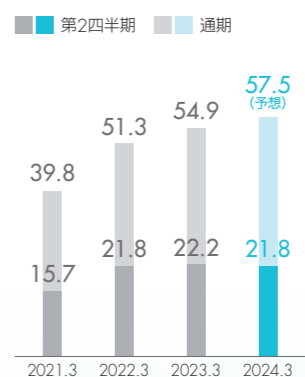
### 売上高※（億円）



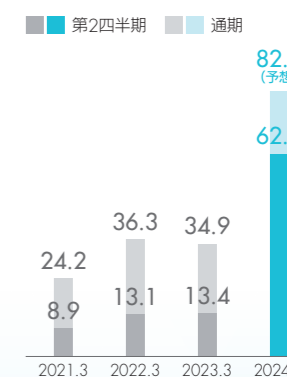
### 営業利益（億円）



### 経常利益（億円）



### 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益（億円）



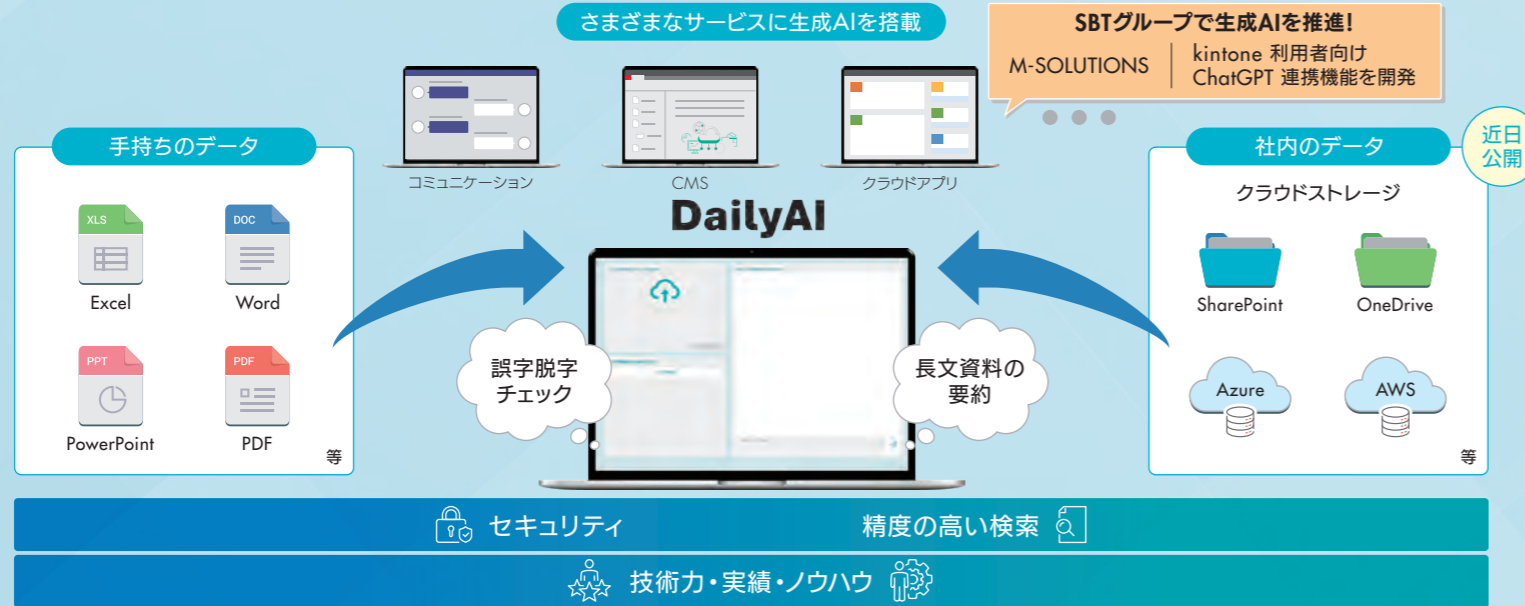
※ 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等の適用に伴う影響があります。売上高の実績については、主要な基準差異（EC上の純額表示）のみを考慮した未監査の参考値を記載しております。



# SBテクノロジーの強みを生かした新たなビジネス展開

## 生成AI領域への進出

お客様のさまざまな業務シーンで生成AIを活用し生産性を向上できるよう、AIサービスを開発



### ビジネス利用での生成AI普及のカギとは？

ChatGPT の登場により、生成AIの利用が急速に普及しました。ビジネス活用によって、業務の効率化や生産性向上が期待される一方で、実際の業務に役立てるためには、ビジネスレベルのセキュリティ対策が施されていることに加えて、誤った情報を生成しないように、回答精度の高い生成AIであることが求められます。

詳細はこちら

### DailyAIについて

SBテクノロジー DailyAI  
で検索



## 公共分野の展開

現在の取り組み **農林水産省のDX**



### 共通申請サービス (eMAFF) 各種申請手続きの電子化

2019年に農林水産省における申請の電子化プロジェクトを受注し、これまで3,000件以上の手続きを電子化。引き続き利用率向上に向けて取り組んでいます。



### デジタル地図 (eMAFF地図) 農地情報の統合・一元管理

2021年3月に農地情報の統合化に向けたプロジェクトを受注。衛星データやAI・区画技術を活用し実証を行っています。現地での確認作業の効率化・省力化を実現します。

### NEW デジタル庁の入札案件の獲得について

2023年6月、デジタル庁における「不動産登記ベース・レジストリの実証及び実装に向けた検討に関する事業」を受注。農地台帳をはじめとしたデータクレンジングの経験など、これまでの省庁でのノウハウを活かし、さらなる行政のDXに貢献していきます。



## ～SBテクノロジーのヒトのチカラ～

SBテクノロジーでは多種多様なメンバーが自身の能力を生かして活躍しています！

### 全社イベント「SBT SUMMIT」を開催！

バンドや大喜利大会も！1,000名が一堂に会す



新サービスブランド「NOZ」のオリジナルTシャツを作成



大喜利大会、優勝発表の瞬間

2023年8月2日に、実に4年ぶりとなる全社イベント「SBT SUMMIT」を臨場開催し、約1,000名の社員が一堂に会しました。SBテクノロジーグループ各社代表による経営方針説明や、年間を通して活躍されたチーム＆個人を表彰する「One! SBT Award」を実施し、改めてSBテクノロジーグループの結束力を高めました。懇親会では有志メンバーによるバンド演奏や大喜利大会といった催し物が開かれ、対面ならではの盛り上がりを見せた1日となりました。

### Microsoft Top Partner Engineer Awardを受賞！

セキュリティとデータ領域でトップエンジニアに選ばれた2名をご紹介します！



登壇や執筆活動、セキュリティ商材の積極的な提案活動などを経て、今回の受賞の知らせを聞いた時は驚きもありましたが、純粋に嬉しかったです。



石坂 諭美さん

#### Security

Microsoft Entra ID や Microsoft Intune などのセキュリティサービスを活用して、アカウントIDの管理やアクセス制御、デバイス管理などの導入を支援する領域。お客様のビジネスを保護し、サーバー攻撃から防御するのに役立つ、セキュリティ、コンプライアンス、ID管理のソリューションを提供します。

当社としても前例のないソリューションの組み合わせで、プロジェクトの建て付けに苦労した部分もありましたが、評価いただき嬉しく思っています。



檜谷 直樹さん

#### Business Applications

Microsoft Dynamics 365 や Microsoft Power Platform を活用した課題解決を行う領域。営業情報やお問い合わせ情報などをメインとしたさまざまな情報の集積・分析やプロセスの自動化などを行うシステムの導入・構築・定着化支援を行います。